

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表：令和4年5月31日

アンケート期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日

事業所名 えがおの教室 松戸中央

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	1		少し手狭なような感じもするが、スタッフ全員で工夫している様子が伝わってくる
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	18	1		その都度数えてはいないが、適切であると感じている
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	15	4		手すりなどは見当たらないが、日ごろの利用で困ってはいない
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	19			しっかりと行ってくれている
	⑤	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	18	1		概ね多種多様であるが、高学年に見合うプログラムがあるとよい
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		19		コロナ下での現状を踏まえると、大きな動きはなくてよい
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19			送迎時や連絡ノートを使用してその日の様子を伝えてもらっている
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19			年に2回の面談以外にも定期的な電話連絡を通して対応してもらっている
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		19		コロナ下での現状を踏まえると、大きな動きはなくてよい
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	1		現場で解決できないときには必ず管理者へ報告をし、共通理解を図っている
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	1		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17	2		活動内容や絵本の紹介、スタッフ紹介等、多岐に富んでいて(発信を)楽しみにしている。
非常時等の対応	⑭	個人情報に十分注意しているか	18	1		送迎時の説明で「〇〇さんと仲良く遊んでいました」など、個人名が出てくることがあるので気になる時がある
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	17	2		冊子としていただくよりもペーパーレスで発信してくれるとよいと思う。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	2		利用時に定期的な「避難訓練」を実施している
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	18	1		利用時には緊張しているが毎回利用後は笑顔で帰ってきている
	⑱	事業所の支援に満足しているか	19			色々な事業所がある中で誠意をもって対応してくれている

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。